

# レスキュー練習会・海上パトロール

令和2年7月29日

- 日時：令和2年7月4日（土）9:00～13:00 <海上パトロール>中止  
令和2年7月19日（日）9:00～13:00 <レスキュー練習会>  
令和2年7月25日（土）9:00～13:00 <海上パトロール>
- 場所：マリパーク御前崎
- 参加者：増田、福井、河原崎、永田、土屋、勝俣、藤井

7月度も渚の交番では計3回海上パトロールとレスキュー練習会を計画しました。残念ながら7月4日(土)のパトロールは悪天候により中止となってしまいましたが、残り2回は予定通り実施することができました。

7月19日(日)のレスキュー練習会では新型コロナウイルス感染防止のため、長らく中止していたレスキューフォーメーションの練習を再開。参加者はレスキューの基本となるフォーメーションの手法を再確認後、各々、3名グループに分かれて反復練習を行いました。中にはしばらくぶりの参加で、フォーメーションの手法をほとんど忘れてしまっているメンバーもいたため、参加者同士が教えあうなど終始、積極的に練習に取り組む姿がみられました。

7月25日(土)の海上パトロールは特に人の集まりやすい渚の交番前や西埠頭を中心にパトロールを実施。やはり大勢の人が海岸や岸壁に集まっており、大部分の方は釣りなどを楽しんでいらっしゃいました。また牧之原市との境界線付近である地頭方海岸では水上オートバイを複数台発見したので危険行為のないよう、お声かけをさせていただきパトロールは終了しました。

いよいよ梅雨が明けて、夏が始まり海岸にはたくさんの人の姿が見受けられるようになりました。それに伴い、様々な事案が発生しています。実際に渚の交番でも海上にて浜に帰ることが困難になっていた外国人マリンスポーツ愛好者を誘導するなどの事故になる前の未然対応をするケースもありました。また、御前崎だけでなく相良・静波などでは水上オートバイ愛好者による暴走事例が報告されており、マリパーク海水浴場への侵入も確認しています。この夏は例年の夏とはまた違う対応が必要となる可能性が高いため、色々な状況を想定し、気を引き締めていきたいと思えます。

